



# 夏場の火災にご用心



火災予防会報6月号



## 夏場の製品火災

火災は、乾燥した冬場に多く発生していますが、意外と知られていないのが、夏場での製品火災です。

梅雨時期のトラッキング火災や夏に向けて電化製品を使用する際の誤った清掃、電化製品の劣化など特異な火災が起きる恐れがあります。

### トラッキング火災とは？

電気火災のうち、プラグの接続部分にホコリが溜まり、ショートして出火する現象をトラッキング火災と言います。



## 過去の事例

- エアコン  
エアコン洗浄液の誤った使用により、洗浄液がエアコン内部に侵入しショートして火災になった。
- 扇風機  
長期使用している扇風機から異音や異臭、異常な回転があったが、そのまま使用し火災となった。
- 洗濯機裏の延長コードにホコリが溜まり湿気によりトラッキング火災が発生した。



## 注意することは？

電化製品を使用する場合、正しい知識をもって常に異常がないかどうか確認・点検しながら使用してください。異常などがあれば使用を中止し、販売店などに連絡してください。

